

二百三十九元五角	印刷料及郵券	十三元五角六分	電話料
九元	木炭	二百六十四元九角	人件費
四十八元	新夕保証金利息	百七十五元	家賃
七十元六十二分	會場費	二十七元	印刷料
二十九元七角五分	爭議應援	百二元	新夕印刷
八十八元三十七分	印刷	百八元三角五分	旅交通
五十四元九十九分	帳簿及用紙	六元六十三分	文具
五十七元三角	雜費	三十四元九十九分	前期不足

一金拾五元五十二分

差引不足額

注

党費收入内訳は左の如くである。

二十五元	京都支部	十五元	別府支部
二四元	山武支部	十三元	本部直屬
五元	小倉支部		

農村委員会報告

一 常任役員
 会長 三輪 主任 田所 委員 川俣 平野 浅沼 角田 細田 浦田 細野

二 農村委員会議
 第一回——昭和四年十二月十七日（出席者 十名）
 第二回——五年三月（出席者 十二名）

三 大なる爭議
 (1) 阿仁爭議
 昨年暮に起れる秋田県阿仁の大爭議は救援運動と爭議解決に全力を挙げ、爭議は勝利解決とあり一方入獄者は全部保釈となり訴訟は細野主任が土の下に林生三輪浦田大員浦田の諸氏は悉くで覆けられ、尚ほ救援金にして農村を